

えべつ市民環境講座

環境のこと もっと知ろう みんなで考えよう



昨年度の様子

暮らしに身近な環境の話題をテーマに、5回連続講座を開催します。地質・気象・植物・バイオ発電などさまざまな観点から環境を考えます。1回のみの受講も歓迎。

申込・詳細 8月8日(月)から、電話で環境課 ☎ 381-1019へ。

回	開催日	テーマ：内容	講師
1	8/17(水)	江別のローカル気象を考える：江別の気象について詳しく	酪農学園大学 気象学研究室 馬場賢治さん
2	8/31(水)	高校生に聞く野幌屯田兵村林の魅力：野幌高校科学部の活動報告	野幌高等学校 科学部
3	9/14(水)	製紙工場の環境行動を探索《講義編》：製紙業が進める環境行動を現場から	王子エフテックス(株)江別工場 逢坂敦司さん ほか
4※	9/28(水)	製紙工場の環境行動を探索《見学編》：王子バイオマス発電所ほかを見学	
5	10/19(水)	江別の地形と地質：江別の地形、地質が私たちの生活に与える影響	北海道立総合研究機構・地質研究所 廣瀬 亘さん

時間／各回 14時～15時30分 ※第4回のみ 13時30分～16時

会場／野幌公民館 ※第4回以外

定員／先着 40人

受講料／無料 ※第4回のみバス代 800円

貯水槽水道は適切に管理を

ビルやマンションなどで水道水をいったん受水槽に貯めて、利用者に給水する施設を「貯水槽水道」といいます。

貯水槽水道の維持・管理は、法令でその設置者などが行うよう定められています。

【管理のポイント】

① 年1回は水槽の清掃を。
② 水槽の点検など、水の汚染防止措置を行うこと。
③ 水の色、濁り、臭い、味、そのほか異常があったときは、水質検査を行うこと。

④ 給水された水で健康を害するおそれがあるときは、直ちに給水を停止し、関係者に周知すること。

⑤ 管理について、年1回検査機関の検査を受けること。

【詳細】

水道整備課
☎ 385-4989

公園利用のマナーを守りましょう

●公園内での炭・まきの使用は禁止です。バーベキューなどはカセットコンロや固形燃料を利用しましょう(事前にご連絡ください)。

●夜中に大声で話をしたり、花火など騒音となる遊びをするのは、地域の方々の迷惑となりますのでやめましょう。

●犬などのペットはきちんとつないで散歩し、ふんは持ち帰りましょう。

●水飲み台やトイレの水を使つての洗車などはやめましょう。

【詳細】 公園指定管理者草野作工㈱

☎ 398-3010

都市建設課公園係

☎ 381-1045

草刈り機を貸し出します

良好な生活環境を確保するため、自治会などの団体が路肩や空き地の草刈りを実施する時は、無料で草刈り機をお貸しします。

【申込・詳細】 土木事務所道路管理課維持係 ☎ 383-5900

ワットモニター貸し出し中

消費電力を計測する「ワットモニター」を2週間無料で貸し出します。



家庭のコンセントと家電のプラグの間に「ワットモニター」を設置するだけで、その時どきの消費電力が表示されるため、いろいろな節電方法を家庭で試し、その効果を確認することができます。

節電は、それぞれの家庭の生活スタイルに合った方法で実施することが大事です。この機会に、一番効果的な節電方法を見つけてみませんか。

【申込・詳細】 環境課環境保全係 ☎ 381-1019

8月10日は「道の日」道路愛護に協力を

●道路上に陥没などの危険箇所を発見したときは、土木事務所へ連絡してください。

●樹木の枝葉が道路上にはみ出ると、通行や除雪に支障がでます。土地を所有する方は、枝葉を剪定しましょう。

●電柱や街路樹などへ張り紙、広告看板、のぼりなどがあると、街の景観を損ねますので、設置はやめましょう。

駐輪マナーを守りましょう



歩道や駅出入口に自転車駐輪すると、通行の支障となりますので、決められた駐輪場にとめましょう。また、駐輪場に長期間放置すると十分な駐輪スペースを確保できないばかりか、駅周辺の景観も損なわれますので、長期間の駐輪はやめましょう。

放置自転車撤去します！

8月中旬から下旬の予定で、長期にわたり駅の駐輪場に置かれたままの自転車などを撤去します。

【詳細】 土木事務所道路管理課管理係 ☎ 383-5900

夏場の「ごみ減量対策」

夏場の生ごみは、腐敗しやすく悪臭の原因になります。食材は無駄なく使い切り、生ごみはしっかり水切りをしてなるべく乾燥させましょう。

また、生ごみ堆肥を家庭菜園に利用し、ごみを減らしましょう。

食材を無駄なく使用

普段捨てている野菜の皮なども、調理次第でおいしく食べることができます。

▼大根：葉／菜飯・ふりかけ・油揚げと炒り煮。皮／きんぴら・甘酢漬け

▼キャベツの芯：みそ汁・スープ・漬物・炒め物

▼さつまいもの皮：油で揚げたりんとう

▼じゃがいもの皮：皮付きのままゆでる・揚げる

▼しょうがの皮：干して煮魚に

▼にんじんの葉：佃煮・炒め煮・天ぷら

●食材使い切りレシピを市ホームページで公開中！



大根の葉の菜飯



大根の皮のきんぴら

水切り・乾燥のコツ

①生ごみを濡らさない。

②野菜や果物の皮など、使わない部分は洗う前に取り除き、トレイに乗せ乾燥させる。

③お茶や野菜くずなどは日光にあて、水分を飛ばす。

④水切りネット、水切り器を使い、最後にひと絞りする。

生ごみ堆肥化容器の購入を助成します

市では、堆肥化容器の購入費を助成しています（千円）。購入前に申請書を廃棄物対策課（〒06-0051 工業町14-3）、市役所本庁舎2階市民

ごみ処理券は正しく使いましょう

〔詳細〕 廃棄物対策課 ☎ 383-4217

燃やせるごみ、燃やせないごみをゴミステーションに出す時は「指定ごみ袋」または「ごみ処理券」を使用してください。

「ごみ処理券」は束ねて出すことができるものを除き、品目ごとに貼る必要がありますが、最近誤った出し方が見られます。

また、段ボールや発砲スチロール、衣装ケースなどの容器の中にごみを詰めて、ごみ処理券を貼付し、出している事例が多く見られますが、これらのごみは収集されません。



ごみを出す際は、市発行の「分別の手引き」をご確認ください。

回収ボックスの利用はマナーを守って！

市では、小型家電や、古着・古布を無料で回収するボックスを設置していますが、最近マナーが守られていない状況が見られます。汚れたホットプレートや、トースターなどは、洗ってから入れてください。

回収ボックスの設置場所、ごみの出し方、処理方法など不明な点はこちらまで。

- 廃棄物対策課 ☎ 383 - 4211
- ごみの出し方相談ダイヤル ☎ 384 - 5600
- 市発行「分別の手引き」
- 市ホームページ

- ①段ボール式容器／屋内に設置でき、約1600円と安価。
- ②密閉式容器／屋内外に設置でき、臭いや虫の心配が少なく、短期間で多くの堆肥ができます。二千円～三千円。
- ③コンポスター／多量の生ごみを投入でき、手間がさほどかかりません。四千円～八千円。

資源物と紛らわしい「ごみ」に注意！

市が収集する資源物は下表の通りです。水ですすぎ、ふたやラップなどは取り除き、分別して袋に入れます。

ら入れてください。また、ペットに使用した布や、汚れた古着・古布は回収できません。

種類	市が収集する「資源物」	資源物と紛らわしい「ごみ」
びん	飲料、栄養剤、飲み薬、化粧品などのびん。	油・農薬・マニキュアなどのびん、花びん、ガラス製の梅酒容器などは燃やせないごみへ。ふたは、金属製のは燃やせないごみへ。プラスチック製のは燃やせるごみへ。
缶	ジュース、酒、缶詰、ミルク缶など食品の缶。	塗料・ガソリン・灯油など食用以外の缶、食用油の缶、一斗缶などミルク缶より大きなものは燃やせないごみへ。ガスカセット缶、殺虫剤の缶、スプレー缶などは危険ごみへ。
ペットボトル	透明または半透明の容器で、飲料、しょう油、酢などのリサイクルマークの表示のあるもの。	左記以外のプラスチック製の容器は、薄く柔らかいものは燃やせるごみへ。厚いもの（厚さ0.5cm超）は燃やせないごみへ。ふたはペットボトルキャップ回収か、燃やせるごみへ。
白色トレイ	食肉、魚などの食品用白色トレイ。	色つき、透明、納豆の容器などは燃やせるごみへ。
紙パック	牛乳、ジュースなどの紙パック（内側が白色）で、水ですすぎ、開いて乾かしたもの。	内側が銀色の紙パックは燃やせるごみへ。